

令和3（2021）年度

女性の地域活動推進セミナー（女性教育指導者研修）

第6回 実施報告

実施日：令和3（2021）年 11月 12日（金）

女性の地域活動推進セミナー（女性教育指導者研修）の第6回は、新型コロナウイルス感染症の状況も落ち着いたため、第1回以来久しぶりに当センターに集合して研修を実施しました。

午前は講話「女性教育推進連絡協議会～女性団体活動の実際～」と事例発表「実践事例から学ぶ地域活動の実際」を行い、午後はグループ研究を行いました。

講話「女性教育推進連絡協議会 ～女性団体活動の実際～」

栃木県女性教育推進連絡協議会 会長 増渕 利江 様

増渕様からは、栃木県女性教育推進連絡協議会の組織や目的についての説明がありました。また、県内の支部毎に行われている研修会や活動について、映像を交えながらお話をいただきました。会員相互の情報交換や学び合いを通して各々の資質が向上し、地域活動が充実していくこと、会員が中心となって地域活動に積極的に取り組み、女性活躍の場を広げるための活動を推進することの重要性について、受講者に熱い思いを伝えてくださいました。

事例発表・グループ協議「実践事例から学ぶ地域活動の実際」

栃木県女性教育推進連絡協議会 副会長 七海 朱美 様

七海様からは、御自身が活動している真岡市せせらぎ会の活動や、地域活動に対する思いについて発表していただきました。特に、「人手がある」「資金が大きくなる」「多くの人に知ってもらえる」ことなどから、他機関との連携を視野に入れた活動計画を立てる重要性について強調されていました。

普段から地域活動に取り組まれている七海様の発表は、「今、自分たちにできること」を真剣に考え実践された経験に基づくもので、説得力があり、大変興味深いものでした。最後にお話しされた「仲間が3人いれば実践可能！」の言葉に、受講者はとても勇気づけられたと思います。

事例発表終了後は、受講者からの質疑も兼ね、増渕様、七海様を交えて情報交換を行いました。地域活動の実践に向けて考えていることを共有していく中で、お二方からはアドバイスや考えをお話しいただくなど、受講者にとって充実した時間となりました。



グループ研究「研究の考察とまとめ」

午後のグループ研究では、発表会までのスケジュールや調査研究を進めるポイントなどを確認した後、各グループで研究のまとめを行いました。

午前の研修内容を参考にしながら、それぞれが調べてきたことを共有し、メンバーの考えを加えながら、よりよいまとめになるよう話し合いを重ねていました。

グループ研究の発表会というゴールに向けて、どの班も着実に前に進んでいるようです。



<受講者の感想から>

- 自分に何ができるかを考える機会になりました。
- 女性教育推進連絡協議会の会長、副会長の方とお話する機会をもつことができ、とても勉強になりました。
- 自分自身の活動のヒントを得ることができました。

研修内容に関するお問い合わせは、栃木県総合教育センター生涯学習部まで
TEL:028-665-7206 e-mail: skc-syougai@pref.tochigi.lg.jp